

ニュース
ムリーに
11(221)7777
11(281)2678
aigo@medim.co.jp
15,000円+税

北海道高齢者向け住宅事業者協会(高住協)が2015年11月にまとめた道内サービス付き高齢者向け住宅登録動向によると、入居にかかる総費用の平均額は、家賃・共益費・状況把握・生活相談利用料・食事利用料含めて13万3519円で、調査開始時(13年5月)の12万6248円に比べ、2年半で7271円アップ。円アップしたことが分かった。背景に建築費や人件費増加等が挙げられるが、今後さらなる整備拡充を踏まえ、入居者負担が懸念されそうだ。

月額入居費道内平均13万3519円

高住協サ付き住宅登録動向 2年半で7271円アップ

家賃の所在地別では札幌市が6万6381円と最も高く、旭川市4万5373円、函館市4万3060円の順。敷金の設定は家賃未満が約6割を占める。共益費は平均2万5492円で、旭川市と市部は平均以上、札幌市と函館市、町村部は平均を下回る。

背景に建築費、人件費増等

道内サービス付き高齢者向け住宅入居費の推移



利用者負担を懸念

相談サービスは9割を超える事業者が提供しており、6割近くが24時間対応。

割96・7%が緊急通報システムを利用して、緊急通報先から住宅までの所要時間は約9割が10分以内、半数が1分以内に対応。1住宅当たり平均サービス従事者数は、介護福祉士等が4・56人で、対応人員数は日中では1人体制24・0%で、夜間は1人体制4・6%だった。

1・64倍、登録戸数は1万4658戸で同程度各1施設で、札幌市東区は8260戸の1・77倍に増加。14年8月末まで札幌市の登録件数は366件で、15年11月末には上昇して363件の転じた。

札幌介護
事件を考
来月